

漢方 小児科 婦人科 内科 産科  
 浮田医院  
 だより



第 102号  
 医療法人 せらぎ会  
 発行所：浮田医院  
 〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28  
 TEL 0740-32-3751  
 FAX 0740-32-3795  
 ホームページ：http://www.ukita.gr.jp  
 e-mail:kanpou@ukita.gr.jp  
 発行日：2013年8月5日(月)  
 発行者：浮田 徹也

# 漢方薬のよさ(102)

## むくみー



大塚敬節

早いもので、安曇川で開業して早二十三年が過ぎた。大津の小学校から転校した二人の息子も今は産婦人科医となり、まもなく一緒に堅田の新医院で勤務する予定だ。当地で生まれた娘は医学生だ。高島のよさを十二分に堪能してきた。人情、風景、草花、鳥、豊かな湧水、高島時雨と虹、祭りなど上げればきりが無い。六つの町と村が合併して高島市が誕生した。ここで過ごせたから、風景や草花に愛情を注ぐとともに、その生命の息吹の瞬間を残しておきたいという思いで写真をたくさん撮ってきた。春が来れば、当然のように、海洋の桜の見事な花を、咲き始めから散る頃まで、毎年のように道辺からや船の上から眺めることができる。四月終りに今津浜に真っ白の大根の花、五月には高島町伊黒に浦島草、平池(今津)にかきつばた、六月は新旭花しょうぶ園で花菖蒲やルピナス、琵琶湖周航の歌の原曲である「ひつじぐさ」、七月は新旭針江の清流

に梅花藻、函館山(今津)ゆり園にゆりの花やコキアとススキの群生、田んぼに響き渡る蛙の声、わが家の風呂場にも蛙が現れる。九月は函館山麓に「そば」の白色や赤色の花、至る所で赤とんぼが群れる田んぼから秋の風が藁の匂いを運んでくる。十一月は熱気球、琵琶湖横断の催し、二月はマキノメタセコイヤ並木の「樹氷」の花、今津浜のゆりかもめの群れ、今津の座禅草、三月はマキノ近江カタクリの里に「カタクリ」の花などが咲誇る。



梅花藻(青海白浜)

春から秋の晴れた日には、安曇川流域の良質の竹で作られる扇骨があたりからこちらの工房前に干される風景は三〇〇年も続いているだろう。訪問診療に向かう時美しい景色に出会う。四季折々の姿を見せてくれる南舟木付近の琵琶湖、対岸の沖ノ島や伊吹山や彦根付近の山並みだ。また、軽井沢を髣髴させる高原が広がり素晴らししい泰山寺。昔、信仰の山、浄土の山として名をはせた阿弥陀山は湖東地区から大勢が押し掛けてきたと言われている。彦根や長浜から見ると、湖西、特に阿弥陀山付近は夕日のころ光輝き、まるで西方浄土を思わせる光景は見事だ。安曇川や新旭地区は「水の都」と呼ばれ、比良山系の伏流水に恵まれ毎日いただく水に私も感謝している。本当に美味しい。特に、新旭針江や薬園など旧家には、今なお敷地からこんこんと水が湧き出ている。地下を掘って湧き出た「元池」からパイプで水を引き、「壺池」に水を溜め、この「壺池」で顔を洗ったり、野菜、豆腐を浸けておいたり、飲み水として利用したりする。元旦、家長は「かばた(川端)」で「若水」を汲み雑煮を作り一年の始まりを祝うという。しかも、この水は年中十二〜十三度と一定で、夏は冷たく冬は温かな水に感じられる。この「壺





池」から流れ出た水は「端池」に川からの水と混ざり合って入り、ほとんどの家で鯉が飼われている。この「端池」の水は食器などの洗いに使われ、その時に出る残飯などを鯉が食べ、水の汚れを防いでいるそうだ。水と共に生きる生活に根ざしたこの地区で発達した「かばた文化」を見学するため多くの観光客が訪れる。また、水が澄んだこの地区の川には梅花藻の可憐な白い花がとても似合っている(次号に続く)。

### むくみのお話です。

せせらぎ7、9、85、98号も参考にしてください。体のどこかはれぼったい、朝手を握ると握りにくい、太ったと言われる、寒がりになった、手足が冷たい、時々手足の関節が痛い、腰や背中に硬直感がある、朝が起きにくい、起きるのがいやだ、昼過ぎには頭がはつきりする、夜は頭が冴える、眼瞼(特に下眼瞼)に袋、肌がプヨプヨした赤ちゃん肌、鼻の先が光る、腕を曲げて押さえると「玉」ができる・・・などのサインを見逃さないでください。

では実例に移ります。

43歳女性160cm、62kg、**むくみ**(下肢)、頭痛、めまい、下痢、易感冒を訴えて来院。顔色は普通、腹部は緊張、胸脇苦満、両側腹直筋緊張、胃内停水、臍

上悸、下腹部に軽度圧痛。脈は沈滑細。舌は、淡紅色、薄白苔、湿潤。舌下静脈軽度怒張。そこで、五苓散を処方。二ヶ月後、頭痛、めまい、下痢改善。五苓散+防己黃耆湯処方。一年後、60kg、二年後、58kg、同処方。三年後、56kg、同処方。四年後、54kg、継続中。

27歳女性、拳児希望、**月経痛**、**月経過多**。顔色は普通、腹部は柔らかく乾燥、臍上悸(一)、臍傍抵抗圧痛(十)。脈は沈、細。舌は、淡紅色、無苔、舌下静脈怒張。子宮筋腫(40mm)、血色素10.3。そこで、桂枝茯苓丸+サフラン処方。二ヶ月後、月経痛と過多月経改善。六ヶ月後妊娠。妊娠中問題なく経過し、妊娠39週3日、二六〇gの男児出産。60歳女性、**肥満**、158cm、69kg、白色皮膚。顔色良好、食欲良好。便通三日に一回。お腹は力があり、両側臍傍に抵抗と圧痛、脈は浮、緊、実。LDLコレステロール168、150、95。そこで、防風通聖散+桂枝茯苓丸を処方。三ヶ月後、体重69、LDL165、145、90、同処方+クレストール(125)。六ヶ月後、体重67、LDL140、130、85、同処方。一年後、体重65、LDL125、80、同処方。二年後、体重60、同処方。三年後、体重55、同処方。服薬中。

次回は、**便秘症II**です。



「院長」



## むくみ

うつ血性心不全、腎機能障害、肝硬変、甲状腺機能低下症、血栓性静脈炎、妊娠浮腫、月経前緊張症(イライラ、不眠、浮腫)、原因不明の浮腫(突発性浮腫)などがあります。むくみの原因を診断し、的確な治療を受けてください。西洋医学的な治療で十分な効果がない場合、原因不明の時などは漢方薬を大いに利用して下さい。



## 拳児希望

不妊症とは正常な性生活にも拘わらず3年以上子供のできない場合を言い、原因は女性側と男性側に分類され、甲状腺・副腎・肝臓・肺などの病気は大きな影響を及ぼします。また、女性では、子宮筋腫や子宮内腺症や子宮奇形、卵巣嚢腫、卵巣機能異常や脳下垂体や視床下部異常(排卵異常)、卵管閉塞(クラミジア感染症)等、男性では精子異常などがあります。西洋医学的診断や治療と共に漢方薬も有効です。



## 肥満

BM I (体重(kg)÷身長÷身長(m))が用いられます。BM I が25以上を肥満と判定します。「内臓脂肪の蓄積」が、糖尿病、高血圧、高脂血症、脳梗塞、狭心症、脂肪肝などの合併症を発症させます。規則正しい食生活、運動、漢方薬などで、1~2kg/月の減量を目標に。特に、1口30回かむ、夕食後と就寝前の体重が変化しないように注意してください。



## 当院の漢方治療

### 剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。  
当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫(冷凍庫)で保管して下さい。  
漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(300円)をご利用下さい。

### 適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

### ・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性脾炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

### ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

### エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が向こう：漢方煎じ薬で治療。

### 女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、膈分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

## 浮田医院 堅田へ移転

湖西地域(大津市及び高島市)の周産期医療体制を守るため、今年11月に浮田医院を安曇川から堅田へ移転することになりました。堅田で、今まで通り、産科・婦人科・内科・小児・漢方の診察を続けて参ります。

堅田浮田クリニックでは、院長と院長の長男と次男両医師を中心とし、その他複数の医師で診察を行って参ります。

移転時、安曇川浮田医院に入院中の患者様は、スムーズに堅田浮田クリニックに入院していただける様、当院で準備するお車にて移動させて頂きます。退院間近の患者様も新しくなった医院で、より快適にお過ごしいただける様お世話致します。

高島市の方には、ご迷惑をおかけいたしますがご了承いただきたく今後ともよろしくお願い致します。



## 予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-漢方外来があります(予約制、2回/月)。午後2時～午後3時15分(1人15分)日程は掲示板やホームページでご確認ください。(電話予約可)

## 骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

## アトピー軟膏 健康食品(グルコサミン、コンドロイチン、のどアメ)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。  
・紫雲膏・太乙膏・葉酸(鉄)・靈芝・サメ軟骨・快步楽  
・のどアメ(ハーブ イチゴ)

## 漢方入浴剤

- ・美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・
- ・昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・
- ・アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

## 健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

## 外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	○	○	○	○	○	—
正午～午後0時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談(予約)(有料) 4D外来	母乳相談 (予約)(有料)	予約～漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00	—	(手術)	在宅(訪問診療)	—	—	—	—
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

漢方 外来 (月～土) : 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。  
 予約-漢方外来 午後2時～2時15分、2時15分～2時30分、2時30分～2時45分、2時45分～3時、  
 (2回/月 土曜日) : 3時～3時15分、3時15分～3時30分 電話予約可 (日程はホームページ、掲示板参照)  
 更年期外来 (月～土) 更年期の方、思春期の方 (女性、男性どなたでもお越し下さい)  
 不妊 外来 (月～土) : 赤ちゃんの欲しい方 (ご夫婦でもお越しになれます)  
 妊婦 外来 (月～土) : 妊婦健診、妊娠中の方  
 産後 健診 (水、金曜日)(有料) : 正午～午後0時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診  
 母乳 相談 (月～金曜日)(有料) : 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ。電話予約可

前期と中期-母親教室 13:30～15:30	後期 - 母親教室 13:30～15:30
9/7(土)	8/17(土)、28(水)、9/14(土)、25(水)、10/19(土)

**母親教室のご案内** 場所: 当院別棟 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約お願いします。

立会分娩ご希望の方は特にご参加をお勧めします。(申込ノートにお名前の記入をお願いします。母親教室では「母と子のてびき」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「母と子のてびき」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



**お知らせ** ご好評いただいております、当院のヨガですが少しの間、教室をお休みさせていただきます。また、再開の日程が決まりましたらFBやHPを通じて皆様にお伝えさせていただきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

**大塚敬節**

1900年、産婦人科大塚修琴堂医院(高知市)で出生。「漢方医学の新研究」(中山忠直)(1927)を読み、木村博昭、中野康章、湯本求真らの漢方医家知り、特に「皇漢医学」(湯本求真)を熟読したが、独学では満足せず、1930年高知を閉院し、東京の湯本求真に入門した。1年後修琴堂大塚医院を東京で開業。当初古方派に固執したが、一貫堂(森道伯)や浅田流(折衷系)(木村博昭)などとも交流するようになった。拓殖大学漢方医学講座でも講義し、後進の教育、東亜医学協会、日本東洋医学会、北里大学東洋医学総合研究所)の設立にも貢献した。1980年80歳永眠。



**分娩予約** 11月5日より聖田聖田浮田川ニックでの診療が始まります

妊娠20週までに受付で予約(安曇川または聖田)して下さい。ご予約には、入院誓約書、直轄支払い制度合意書をお渡しします。11月5日からの分娩は、聖田聖田浮田川ニックでいたします。

**正常分娩の入院日数**

正常分娩の場合入院日を含めて入院期間は6日間です。初産婦の方、経産婦の方も同じ入院日数です。分娩希望の方はすべて受け付けています。

**4D外来(助産師)**

助産師が4Dを実施します(およそ30分)。お腹の赤ちゃんの様子が映し出されます。ご希望の方は予約してください。木曜日(掲示をご覧ください)

**里帰り出産を予定されている方へ**

当院は里帰り出産を受付けています。妊娠23～25週(母体と赤ちゃんの状態をチェックします)に1度診察においてください。当院での妊婦健診は妊娠34週から受けてください。

**浮田医院ホームページ (<http://www.ukifa.gr.jp>)**

トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)  
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)  
漢方治療のページ(外来、漢方治療の範囲)  
老人医療のページ  
健康のページ(健診、プライマルチェック、予防接種)  
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

**赤ちゃん健診**

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。日時: 毎週水、金曜日 正午～午後0時30分(有料)

**産後相談 母乳相談(助産師)**

産後相談と母乳相談(有料)(乳房マッサージ)をしています。午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

**入院食(手作り)**

心のごもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

**従業員募集**

助産師、看護師(常勤・パート)  
清掃業務係(パート)  
面接: 随時  
各種保険加入、賞与: 年2回、交通費支給。

11月オープンの新しい環境で、一緒にお仕事しませんか?



**産科医療補償制度**

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています(妊娠16～22週)。詳細は受付でお聞きください。

**予防接種 ワクチン接種**

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、三種混合(DPT) 麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ロタウイルス おたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型) 肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、その他